

ごうつ

市議会だより

やまくち あつひろ
題字：山口 惇裕さん（江東中学校卒業生）



2017.5
No.131

平成29年度一般会計当初予算

可決

「江津市版総合戦略」「江津市総合振興計画」を基本とし、「定住対策」などに重点を置き編成

当初予算額147億6000万円(前年比9億円減)

認定こども園施設整備補助事業

4億2182万円

内容

社会福祉法人が整備する保育所と幼稚園を統合した「認定こども園」への補助事業など。

地域医療支援対策事業

3億2719万円

内容

地域医療を様々な形で支援するもので、運営費補助や医師・看護師確保対策費など。

土地利用一体型水防災事業費

6758万円



(水防災事業に取りかかる川平駅付近)



(済生会江津総合病院)

問 済生会での意識改革はどれだけ進むのか。

答 助言やアドバイスを行う中で、連携や提言を行い進める。

常備消防費

5億4660万円

内容

江津邑智消防組合への負担金で、救急車の整備など。

地域コミュニティ活性化事業

1億1667万円

問 どのように活性化に取り組むのか。

答 各地区の取り組みを知らせる研修会なども行い、市も支援する。

江津ひとまちプラザ管理事業

5812万円



内容

江津駅前に整備された「パレットごうつ」の指定管理委託費。

公園施設長寿命化事業

4000万円



(更新される菰沢公園の大型複合遊具)

問 設置場所の変更はあるのか。

答 公園内のエリア毎にテーマがあり、設置場所の変更は考えていない。

リサイクル推進施設事業

1200万円

内容

松川町の旧ゴミ焼却場を解体し、跡地にリサイクル設備を整備するための設計費。



(松川町旧ゴミ焼却場)

問 ダイオキシンの状況は。

答 解体に当たっては、ダイオキシンの濃度により除去方法を検討する。

社会体育施設管理費

5832万円

問 この予算でいきいきスポーツクラブの運営を行えるのか。

答 平成30年度より教育文化財団が指定管理の中に含めるよう検討中。教育文化財団が提案を行う予定。

平成28年度一般会計補正予算

可決

各事業の実績及び決算見込額などの調整での補正

補正額 4億3858万円減額(総額160億9117万円)

委員会ピックアップ

総務文教委員会

公民館を地域コミュニティ交流センターに変更する条例改正

内容

地域コミュニティ組織が発足する郷田と渡津の公民館を廃止し、地域コミュニティ交流センターへ変更するとともに、廃止される金田公民館を「金田ふれあいセンター」へ変更するもの。

《委員質問》

問 センターと図書館の併設で、郷田コミュニティ協議会は活動できるのか。

答 これまでも公民館と図書館の併設で活動ができていた。他地域ではサロンを設けるなど、センター以外の拠点も設けており、併設でも活動は可能と考える。

問 変更により新設される「金田ふれあいセンター」についての考え方は。

答 金田地区からの要望で設置する。郷田コミュニティ協議会の活動がまとまる3～5年を目途に設置し、廃止する場合には地域住民と協議する。

第5次江津市総合振興計画後期基本計画の改訂

内容

新市建設計画や総合戦略に合わせて、平成28年度で終了する総合振興計画を平成31年度まで延長し、現状に即した計画の改訂を行うもの。

提出議案に対し、修正の動議がありました

生活交通バスに関連する3つの条例改正案と修正案

改正案の内容

生活バス運行事業・生活路線代替バス運行事業・桜江中学校スクールバスに関する3つの条例を改正し、障がい者などの料金の減免と子ども料金の設定を統一するもの。

修正案の内容

改正案が、小学生以上の乗客が小学生未満の子どもを3人以上同伴して乗車した場合の3人目以降と、単独で乗車した小学生未満の子どもに、小学生と同じ料金を適用するとしている部分を、小学生未満の料金を全て無料に修正したもの。

問 現状での子どもの利用状況は。

答 小学生の利用はなく、小学生未満については統計がない。

問 利用料金の実績もなく、収入に影響がないのなら、改正しなくてもよいのではないか。

答 実際に利用があった場合に、バスによって負担の差がないよう、公平性の観点から整理した。

委員会ピックアップ

建設厚生委員会

年金の毎月支給を求める請願

内容

年金支給を隔月から毎月へ変更するための意見書を、市議会から国へ提出するよう求めるもの。

《委員質問》

問 支給が変わると、どういった影響があるか。

答 年金支給や保険料・税金の徴収で、膨大なシステム改修費や人件費が必要になる。

道路占用料の改定

内容

市道に立っている電柱にかかる占用料を、平成22年に改定した県に合わせて、市でも改定するもの。

《委員質問》

問 占用料の実績はどれくらいか。

答 平成27年度では法人65社から1500万円あり、個人での申請は46人44万円。

手数料条例の改正

内容

限定特定行政庁関連事務の一部である建築物の認定事務について、「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」が施行されることにともない、低酸素建築物新築等計画の認定及び建築物のエネルギー消費性能の認定について改正を行うもの。

《委員質問》

問 具体的な変更内容は。

答 300㎡以上、500㎡未満の新築・増改築に係る計画の所管行政庁への届け出が義務付けられた。

江津の上水道と桜江の簡易水道の統合

内容

平成29年4月1日に、上水道と簡易水道を統合するため、必要な整理を行うもの。

《委員質問》

問 統合後の給水人口2万2200人と1日最大給水量9130㎡の根拠は。

答 統合の際には、今後10年の水需要予測をたてて県知事へ申請する必要がある、その予測に基づいて給水人口と1日最大給水量を算出している。

可決

議案第1号 地域コミュニティ交流センター設置管理条例

議案第2号 金田ふれあいセンター設置管理条例 議案第15号 公民館設置管理条例を廃止する条例

反対・森川佳英	条例案により、市内の公民館が全てなくなり、地域コミュニティ交流センターとなる。センターで活動する地域コミュニティ組織では、「住民感情からの乖離」「担い手の不足」「方向性の定まらない取り組み」「連合自治会との不和」など、公民館活動では生じなかった問題が起きているため、公民館廃止の条例案に反対。	賛成・坪内涼二	公民館を一律廃止するのではなく、地域活動の拠点として地域コミュニティ交流センター・金田ふれあいセンターを設置するもの。公民館施設は廃止されるが、これまでの公民館活動は引き継がれ、住民主体のもと、より活発で地域課題の解決に向けた取り組みの拠点として、活動のすそ野が広がることを期待し、賛成。
---------	--	---------	--

可決

議案第9号 生活バス運行事業に関する条例

反対・多田伸治	生活バスについての原案の障がい者などの料金減免の拡大に異論はないが、小学生未満の3人以上の同伴で、3人目から大人の半額となる料金改定は、少子化に悩む自治体をとるべき道ではない。もとの条例では小学生未満は無料であり、制度の改悪にほかならない。小学生未満は全て無料とする修正案に賛成し、原案に反対。	賛成・島田修二	これまで整合性が取れていなかった「江津市生活バス運行事業に関する条例」「江津市生活路線代替バス運行事業に関する条例」「江津市立桜江中学校スクールバス管理運行条例」を改正することで、料金が統一される。減免対象の拡大も図られ、市民の十分納得できるものと考え修正案に反対し、原案に賛成。
---------	---	---------	--

可決

議案第10号 生活路線代替バス運行事業に関する条例

反対・多田伸治	この議案の原案でも、生活バスに小学生未満の子どもを3人以上同伴して乗車すれば、3人目から大人の半額の料金が課される。小学生未満の子どもから料金を取る規定を、少子化がすすむ自治体をとるべき正当性はない。他の条例案との整合性よりも、少子化対策との整合性こそ考慮すべきであり、小学生未満は全て無料とする修正案に賛成し、原案に反対。	賛成・鍛冶恵巳子	この条例制定では、生活路線代替バスでの子ども料金を民間事業者に合わせるほか、これまで通り、小学生未満の子どもが単独で利用する場合は、小学生と同じ料金としており、原案は妥当。小学生未満を無料にすれば、幼児単独での乗車を助長することになり、安全性を担保できない。幼児は保護者同伴で乗車すべきなので、修正案に反対し、原案に賛成。
---------	--	----------	---

可決

議案第11号 道路占有料徴収条例

反対・森川佳英（賛成討論なし）

条例案は、電柱による道路占用料の単価を30~40%も引き下げるもの。料金改定で得をするのは、莫大な利益を上げているNTTや中国電力で、市の収入は約500万円の減となり、市民にとってはマイナス。料金は今まで通りでもなんら支障はない。市の収入を確保する上で料金改定は必要ないため、条例案には反対。

可決

議案第14号 桜江中学校スクールバス管理運行条例

反対・多田伸治	原案でも、小学生未満の子どもを3人以上同伴して乗車すれば、3人目から大人の半額の料金が課される。賛成意見では受益者負担が言われるが、この場合の受益者は小学生未満の子どもとその保護者。少子化対策に取り組む状況で、子どもが増えると子育て世帯の負担が増大する施策は正しくないため、小学生未満は全て無料とする修正案に賛成し、原案に反対。	賛成・藤間義明	この条例制定に対して、「小学生未満の子どもが利用する場合の料金は無料とする」との修正案が出されたが、無料にすると幼児単独での乗車を助長することにつながり、安全性の担保ができない。基本的に幼児は、保護者同伴で乗車すべき。同伴2人までの幼児を無料としているので、決して子育て支援に逆行しているとは言えないことから修正案に反対し、原案に賛成。
---------	--	---------	--

議案第16号 総合振興計画後期基本計画改訂版を定めること

可決

反対・森川佳英

第5次江津市総合振興計画の計画期間が平成31年度まで延長されるものだが、すでに重点政策が補正予算で減額されるなど、政策的に行き詰っている。住民参加が不十分・済生会への支援は効果がない・老朽化した学校の改修計画がない・市の借金が増加しているなど、計画には問題があるため条例案に反対。

賛成・河野正行

第5次江津市総合振興計画の基本構想・基本方針・施策を踏襲したものであり、「新市建設計画」および「江津市版総合戦略」と連動しながら、継続的なまちづくりを推進するための本市の最上位計画。後期計画改訂版に基づく具体的な取り組みを展開することにより、さらなる人口減少抑制に繋がるものと考え賛成。

議案第20号 平成29年度一般会計予算

可決

反対・多田伸治

定住促進対策に改善がなく、生活バスの新規路線運行は予算案に全く反映されていない。済生会については、院内改革への認識がないまま、市民に責任があるかのように答弁し、誘致企業対策では、市民の所得を上げるための誘致企業への確認を投げ出し、子どもの貧困の実態調査は行わず、非正規の市職員の処遇改善が不十分となっている。そのような予算案には反対。

賛成・永岡静馬

「江津市版総合戦略」を重点的に実施することを中心に、地域医療支援・子育て支援・生活環境対策などの事業も計上されている。「江津市版総合戦略」の進捗状況は、全体的にはおおむね順調と受け止めている。全体として適正な予算で、江津市の課題に真正面から向き合い、対処するためのものと判断し賛成。

議案第23号 後期高齢者医療事業特別会計予算

可決

反対・多田伸治（賛成討論なし）

被保険者である高齢者の年金が減り保険料が上がり、徐々に保険料の軽減対象者や滞納者が増える状況なのに、保険の主体である島根県後期高齢者医療広域連合の議員である市長は、「広域連合へ対策を求めるか」の問いに「特にない」と切り捨てた。市民の窮状を知らながら、それを無視する市長のもとで編成された予算案には反対。

請願第1号 年金の毎月支給を求める意見書

不採択

反対・森脇悦朗

毎月支給への変更は、日本年金機構内での資格管理システム、全国にある事務センターや年金事務所のシステム改修も必要となることが懸念され、相当な費用がかかるものと思われる。また、毎月になっても年金額に変更はなく、その管理は個人が計画的にシなくてはならない。現在定着している支給方法を膨大な費用をかけて変更することには疑問が残るため反対する。

賛成・森川佳英

年金支給の隔月から毎月への変更は、市内の年金受給者約8000人の願い。欧米の先進国では、生活リズムに合わせ毎月支給が当たり前となっている。毎月支給への変更には膨大なシステム改修費などが必要と言うが、自治体ではなく国の負担でやるべきこと。毎月支給なら適正な支出が消費にまわり、地元経済の活性化にもつながるため請願に賛成。



議 決 結 果

議案番号	件 名	議決結果	議員名													
			坪内涼二	鍛冶恵巳子	田中利徳	多田伸治	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	島田修二	石橋孝義	河野正行	藤田厚	土井正人	永岡静馬	田中直文
同意第1号	公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△
同意第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△
承認第1号	専決処分報告について(平成28年度江津市一般会計補正予算(第8号)を定めることについて)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△
議案第1号	江津市地域コミュニティ交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	江津市金田ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	江津市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	江津市個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	江津市個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	江津市課設置条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	江津市税条例等の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	江津市生活路線代替バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	江津市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	江津市簡易水道事業等の統合に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	江津市立桜江中学校スクールバス管理運行条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	江津市公民館設置管理条例を廃止する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	第5次江津市総合振興計画後期基本計画改訂版を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	江津市過疎地域自立促進計画の変更について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	公の施設に係る指定管理者の指定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	工事請負変更契約の締結について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	平成29年度江津市一般会計予算を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	平成29年度江津市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成29年度江津市国民健康保険診療所事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成29年度江津市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成29年度江津市公共下水道事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成29年度江津市農業集落排水事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成29年度江津市水道事業会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成28年度江津市一般会計補正予算(第9号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成28年度江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成28年度江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成28年度江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成28年度江津市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成28年度江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成28年度江津市水道事業会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	年金の毎月支給を求める意見書の提出について	不採択	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

※議案第9. 10. 14号については、修正動議が出されましたが修正案は否決されました。 ○ 賛成 ● 反対 △ 欠席

市議の 市のA&Q

江津市をもっと

暮らしやすくするには、

どうしたらいいな

一 般 質 問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身、主な質問について要旨をまとめたものです。

※一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」↓「会議録検索」から見る事ができます。（ただし掲載は次期定例会の前になります）

Q 施政方針の基本的な考えは

A 様々な課題に取り組み
持続可能な市政運営を行う

Q 新年度予算の考え方は。

A 大型の事業が終了したため
当初予算は、前年度比5・7%
減で編成し、「江津市版総合戦
略」に重点を置いている。

Q 地方創生の考え方は。

A 江津市版総合戦略に基づく
施策を実施し、地方創生を図っ
ていく。具体的には、毎年度、
外部評価による成果検証を行い、
必要に応じて総合戦略を改訂す
るという一連のプロセスを着実
に実行する。

Q 企業立地状況は。

A 江津工業団地の分譲率は
80・4%。未分譲地についても
商談中という状況である事から、



藤間 義明

県が追加造成に着手することになっ
ている。平成32年頃完成
予定。



江津市版総合戦略の評価について審議会から答申

Q 新庁舎建設計画は

A 将来の財政運営と財源確保が可能なら、新庁舎建設を検討

Q シビックセンター用地ありきでは、一等地が生きないのではないか。

A 市民の利便性、公共交通網、他の公共施設の連携や災害時の防災拠点の活用になる。

Q 建設費提案が35億円だが、現庁舎用地なら20億円程度で出来るのでは。

A 経費を切り詰めるのは、当然である。

Q 建設費を切り詰め、優先度の高い西部小学校に充当しては。

A 財源を確保し、西部統合小学校を着実に実行する必要がある。



改修が課題となっている江津市庁舎



石橋 孝義

Q 低迷する児童生徒の学力の効果のある向上対策を

A これまでと変わらず学力育成サイクルプランを実施する

Q 他市では、学力向上のために市独自の強化策を実施するところもある。江津市も市独自の強化策が必要と考えるがどうか。

A 教員の指導力向上については、江津市学力育成サイクルプランにのっとり実施している。具体的には、学力育成担当派遣指導主事が学校訪問を行い、指導助言を行っている。

Q 秋田県などの先進地への教員派遣研修については。

A 教育委員会に勤務する派遣指導主事の先進地研修を、平成29年度に実施する。

Q 平成32年に小学校、平成33年に中学校において新学習指導要領が改訂される。その中で、小学校に英語が授業として導入

される。どのように準備を進めるか。

A 既に、教員への研修は先行して行っている。平成27年から3年間、グローバル化に対応した外国語教育研修を行っている。



田中 利徳

平成28年度 島根県学力調査結果

学年	小3		小4		小5	
教科	国語	算数	国語	算数	国語	算数
県全体	50	70	56	79	56	64
江津市	50	65	52	75	54	57
学年	小6		中1		中2	
教科	国語	算数	国語	数学	国語	数学
県全体	62	68	54	47	57	49
江津市	62	67	54	46	58	42

平成28年12月13~14日に実施

Q 戦略的な農業振興を行うための総合計画の策定を

A 総合戦略などの各種計画と整合性を図り振興に取り組み



坪内 涼二

Q 本市の就業人口は。

A 「2010年農林業センサス」では、農業就業人口は476名、高齢化率は82%、「2015年農林業センサス」では330名、高齢化率88%であり、担い手の減少及び高齢化が顕著になっている。

Q 農業分野における新規雇用者数は。

A 平成27年度の新規雇用者数は95名で、そのうち農業分野では16名となっている。

Q 米の直接支払交付金制度終了にともなう影響と対応は。

A 市内で約380件の申請がある。現時点で新たな制度や

予算措置はないが、国・県の対応を注視したい。

Q 農福（農業・福祉）連携の推進を。

A 関係課が連携し、障がい者及び事業者のサポートを進めていきたい。



東京での6次産業化商品のプロモーション

Q 「県立高校再編」について江津市の対応は

A 県教育委員会へ直接要請活動を実施



藤田 厚

Q 再編の検討状況は。

A 平成29年度中には答申が出される予定で、その後、平成31年度からの基本計画を策定予定。

Q 公聴会でどのような意見を述べてきたのか。

A 2校存続を願うものだが地方創生の観点、地域社会との関わりなど、総合的に勘案し、大所高所に立って策定されるように意見を述べている。

Q 産業都市江津の発展を考えた産業技術教育検討会の設置の考えは。

A 今後の状況に応じて対応する。



魅力化に取り組む江津工業高校

Q 子どもの貧困についての調査実施を

A 実施する予定はない

Q 保育所・幼稚園の待機児童が存在するか。

A 4月1日時点では発生しない見込み。

Q 子どもの貧困についての調査実施を。

A 実施する予定はない。

Q 保育士確保のため、保育士の処遇改善を。

A 国が処遇改善を行っており、市独自のさらなる支援は考えていない。

Q 学校給食費の無料化で、経済的負担の軽減を。



給食センターでの調理

A 保護者の経済状態に関わらず、給食費の無償化を実施する考えはない。

Q 全国で広がっている子どもの医療費の中学校卒業までの無料化を。

A 必要な財源を毎年度継続的に確保することは、現在の財政状況では大変厳しい。



森川 佳英

Q 生活交通バスの新規路線運行を

A 平成29年度は三江線の代替交通構築に注力する

Q 「江津市地域公共交通網形成計画」には、平成29年度での新規路線運行が明記されている。三江線廃止で計画変更はあるが、三江線沿線以外の地域では新規路線の運行を。

A 三江線の代替交通構築に注力したい。

Q 過去に「生活交通は地域コミュニティで」と答弁している。しかし、10年間で1000万円の交付金では足りない。実施の場合の財政的な支援を。

A 交付金の活用で運行してほしい。車両購入の場合には、国・県の補助制度を導入したい。

Q 生活バスより乗合タクシーが市民ニーズに合致する。ワンコイン程度の運賃で利便性を

確保し、運行の委託でタクシー業者の経営を安定させ、市民の外出を容易にすれば、市内経済活性化や賑わいをつくる仕掛けとなる。乗合タクシーの導入を。

A 地域コミュニティとタクシー事業者の契約による生活交通を促している。相談があれば一緒に研究・検討したい。



有福～千田～跡市で利用されている生活交通バス



多田 伸治

Q 介護予防・日常生活支援事業の特徴は

A 市町村が実施する基準緩和サービスに移行

Q 新規に介護認定を受けなくても、基本チェックリストの判定によりサービスを利用できるようにだが、進め方は。

A 何らかの理由で生活に支障のある方が対象で、これまでの介護保険制度と同様に、市の窓口でのサービスの利用意向や病状、状況把握により、基本チェックリストのみの判定で対応可能かを判断する。必要な場合、地域包括支援センターや地域の在宅支援センターの職員が自宅に訪問し対応する。

Q いきいき百歳体操の取組みで医療費削減につながった自治体もあると聞いたが、具体的な効果は。

A 昨年度から始め、現在、市内23カ所387人が取り組ん



百歳体操を体験（スポーツ議連）

でいる。体力測定の結果では、歩くスピードやバランスなどは、半数が改善するとともに、膝や腰の痛みの軽減や階段の昇り降りが楽になる。また、気持ちが悪くなった、楽しいなどの声もあり、体力面、精神面の双方での効果があると実感されている。



森脇 悦朗

江津市議会ICT化研修会

1月16日、東京インタープレイ株式会社代表取締役の米田英輝氏を講師にお招きし、全国で導入が進んでいるペーパーレス会議システムについて勉強会を行いました。

議会では議案や予算書、説明資料など、配布される資料は膨大な量となります。紙ベースでの資料保管は、検索する時にすぐに目的の資料を探し出すことが困難です。また、印刷製本費などの節約にもつながることから、江津市議会としても、調査研究を行っています。導入にはさらなる調査研究が必要であり、今後も検討を重ねてまいります。



実際にタブレットを使用しながらの研修

江津市議会活動レポート

雲南市役所新庁舎視察

(全議員対象)



2月24日、江津市庁舎問題調査の一環で、平成27年8月に完成した雲南市役所の新庁舎を視察いたしました。便利・効率・防災・環境をキーワードとした人と環境に優しい市庁舎で、参考になる市庁舎でした。

チャリティ余芸大会参加

(市議会議員クラブ有志)



1月14日に開催された、チャリティ余芸大会に、10名の有志が参加しました。「冬の星座」「なごり雪」「世界に一つだけの花」の3曲を歌い、市民の皆様からの温かい拍手。ご指導いただきました花崎、梶谷両先生に感謝です。

小学校公開授業を参観

(総務文教委員会)



1月26日に津宮小学校にて、主体的に学ぶ子どもたちの育成～子どもの声でつくる算数授業を目指して～といった研究主題で行われた公開授業を参観しました。今後、教育のあり方について、教育委員会に提言してまいります。

農業委員会制度の調査

(建設厚生委員会)



1月24日、農業委員会制度の変更にとまない制度の変更点などについて、担当課からの説明を受けるなど調査を行いました。あわせて農業委員の皆様から農業を取り巻く状況などお聞きし、農業政策全般に渡って意見交換を行いました。

【表紙について】

冷昌寺横の隕石堂

今回の表紙は、島の星町の椿の里です。

平成5年3月に開園した椿の里は、市内の有志によって結成された「島の星山椿の里会」が、自然を通して青少年の健全育成を図り、合わせて市民に憩いの場を提供するため造成したものです。園内に植えられた100種700本もの椿は、当時の市民からのたくさんの協力を得て植樹されました。毎年3月には「椿まつり」が開催されており、多くの市民が花を愛でるために来園しています。



椿の里ふれあいの家

椿の里の先には、島の星山の名前の由来ともなる隕石を祀ったお堂もあります。平成28年度には「椿の里ふれあいの家」が新しく整備されています。すでにシーズンは終わっていますが、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

次回 6月定例会

日	月	火	水	木	金	土
5/28	29	30	31	6/1	2	3
					委員会 (議会運営)	
4	5	6	7	8	9	10
	全員協議会			委員会 (議会運営)		
11	12	13	14	15	16	17
	本会議	議員連絡会		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
18	19	20	21	22	23	24
	委員会 (総務文教)	委員会 (建設厚生)	委員会 (予算)	情報交換会		
25	26	27	28	29	30	7/1
	本会議					

請願・陳情締切 6月1日午前中まで

議会を傍聴しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越し下さい。

議会に参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

編集後記

今回は表紙の担当でしたが、なかなか大変でした。

最初は桜江町江尾の千丈溪にしようかと、紹介文をつくったのですが、いざ写真を撮りに行くとしたら、平成25年8月の災害による閉鎖が、まだ解除されていないと言われ断念。時期的に敬川町の桜並木にしようかとも考えましたが、締め切り(3月31日)に花が間に合いそうになく断念。どうしようかと思案したところで「椿まつり」の看板を見て、ようやく椿の里に落ち着きました。

少しでも椿の里の雰囲気を知っていただければ幸いです。(多田 伸治)

編集・発行責任者

議長 田中 直文

議会広報・情報公開
対策特別委員会

- 委員長 河野 正行
- 副委員長 坪内 涼二
- 委員 鍛冶 恵子
- 委員 多田 伸治
- 委員 藤間 義明
- 委員 森脇 悦朗

第9回 江津市議会 議会報告会



5月13日(土)		5月14日(日)	
13:30～15:00	17:00～18:30	13:30～15:00	17:00～18:30
パレットごうつ	都野津地域コミュニティ 交流センター	川越地域コミュニティ 交流センター	都治地域コミュニティ 交流センター
永岡 静馬 藤田 厚 坪内 涼二 河野 正行	田中 利徳 島田 修二 森川 佳英 河野 正行	森脇 悦朗 多田 伸治 藤間 義明 石橋 孝義	田中 直文 土井 正人 藤間 義明 鍛治恵美子
パネルディスカッションテーマ『市庁舎問題について』			